

夢ある農業応援団!



株主の皆さまへ

» 第93期 «

中間(第2四半期)報告書

平成28年1月1日 ▶ 平成28年6月30日



## Contents

ごあいさつ	1
連結決算のポイント	2
事業ハイライト	3
四半期連結財務諸表	5
会社の概要	6

井関農機株式会社

## ごあいさつ



代表取締役社長執行役員

木下 榮一郎

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

私はこの度、平成28年3月25日付けで新たに代表取締役社長執行役員に就任いたしました。その職務の重大さを痛感するとともに、微力ながら社業の発展と皆様のご期待に沿うべく全力で精励いたす所存でございますので何とぞよろしくご指導、ご鞭撻お願い申し上げます。

さて、第93期中間期（第2四半期）の概況をとりまとめましたので、ご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年9月

※前期第92期は、平成27年4月1日から平成27年12月31日までの9ヶ月決算となっております。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、為替が年初から円高基調に推移していることに加え、個人消費の回復に引き続き弱さが見られることから、企業収益や景況感が曲がり角に差し掛かってきています。また、欧米経済については、個人消費の増加や雇用環境の改善が続き堅調に回復を続けているものの、昨年来の中国経済の減速が続いていること、また英国のEU離脱決定などにより世界経済の先行き不透明感が高まっています。

国内農業を巡る環境につきましては、昨年産の米価が回復してきている中ではありますが、需要環境は低水準のまま推移しました。

このような状況の中、当社グループは、国内においては新商品の投入や顧客対応の充実を図るなど、引き続き販売量の拡大に努めてまいりました。また、海外においては主力地域である北米、欧州、中国、ASEANでの販売強化に努めた結果、当社グループの連結経営成績は以下のとおりとなりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、810億4千7百万円となりました。国内においては、前年同期間に比べ農機製品が減少となったものの、作業機、部品、修理収入や施設工事の増加により国内売上高は613億7百万円となりました。海外においては、中国市場の回復に伴う田植機半製品の出荷増や今年度から本格販売したトラクタの半製品出荷増により、海外売上高は197億3千9百万円となりました。

営業利益は、ローコストオペレーションの徹底による固定費の大幅な圧縮により、17億5千1百万円となりました。

経常利益は、為替差損の計上等により12億6千4百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、災害による損失や投資有価証券売却益等の特別損益を計上し、5億5千3百万円となりました。

# 連結決算のポイント 第93期中間期(第2四半期)

(前年同期との業績比較について)

・当社は、第92期より決算期（事業年度の末日）を3月31日から12月31日に変更いたしました。経過期間の平成27年12月期は9ヶ月の変則決算となっていることから、業績比較については財務報告の対象期間を平成28年12月期と同期間とした調整後ベースを使用しております。

<b>売上高</b>	<b>81,047</b> 百万円	
前年同期比	4,737百万円(6.2%)増	
<b>▶うち国内</b>	<b>61,307</b> 百万円	
前年同期比	1,204百万円(2.0%)増	
<b>▶うち海外</b>	<b>19,739</b> 百万円	
前年同期比	3,533百万円(21.8%)増	
<b>営業利益</b>	<b>1,751</b> 百万円	
前年同期比	1,113百万円(174.6%)増	
<b>経常利益</b>	<b>1,264</b> 百万円	
前年同期比	653百万円(107.0%)増	
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>553</b> 百万円	

<b>売上高</b>
国内：前年同期に比べ農機製品が減収となったものの、作業機、部品、修理収入や施設工事は増収。
海外：中国市場の回復に伴う田植機半製品の出荷増や今年度から本格販売したトラクタの半製品出荷増により増収。
<b>営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益</b>
営業利益：ローコストオペレーションの徹底による固定費の大幅な圧縮により増益。
経常利益：為替差損の計上等はあるも、1,264百万円の経常利益計上し増益。
親会社株主に帰属：熊本地震による損失や投資有価証券売却益等の特別損益の計上があり、553百万円の純利益計上し増益。

国内売上高の内訳(億円)					海外売上高の内訳(億円)				
		第93期中間期 (第2四半期)	前年同期	増 減			第93期中間期 (第2四半期)	前年同期	増 減
国内	整地機	159	168	△ 9	海外	北米	64	62	+ 2
	栽培機	63	67	△ 4		欧州	62	66	△ 4
	収穫調整機	60	56	+ 4		中国	22	9	+ 13
	農機計	282	291	△ 9		アセアン	21	3	+ 18
	作業機	106	96	+ 10		その他	12	10	+ 2
	部品	66	63	+ 3		製品計	181	150	+ 31
	修理収入	24	22	+ 2		補修部品	10	10	0
	施設工事	28	14	+ 14		その他	6	2	+ 4
	その他農業関連	107	115	△ 8		合計	197	162	+ 35
	合計	613	601	+ 12					

# 事業ハイライト

## 特許査定率・分野別公開数 日本一



平成28年6月30日特許庁ホームページに「特許行政年次報告書2016年版」が公開され、当社の特許査定率は2015年も第1位となり、農業機械を含む分野別公開数についても「その他の特殊機械分野」で15年連続第1位となりました。

特許査定率の高さと分野別公開数の多さは、当社の高い技術力を証明しており、数多くの特許を出願し、認められることは、優れた商品を開発している証となります。

## モデル植物工場（愛媛県松山市）

### 先進的な植物工場の研究・実証施設 3月開業



先端技術の研究開発と人材育成を目的としたモデル植物工場を今年3月、井関松山製造所内に開業いたしました。

当社は、太陽光利用型のトマト植物工場の研究を、この分野でリードする愛媛大学と産学共同で行っています。植物工場は、近年増加する企業の農業参入等による地域農業の活性化等で脚光を浴びており、このモデル植物工場を活用し、植物工場、植物生育診断装置の拡販を図ってまいります。



#### 【モデル植物工場の概要】

設備内容	太陽光利用型植物工場（ダッチライト型ガラス温室） 植物生育診断装置、複合環境制御装置 他
------	---

## 新型トラクタ「RESPA」発売



当社はこのたび、小型トラクタTHシリーズをモデルチェンジし、より高い性能、使いやすさを追求したトラクタ「レスパ」RTSシリーズを発売いたしました。

15馬力から30馬力の小型トラクタ市場は、トラクタ全体需要の中で、およそ半分を占める重要な市場となっております。市場ニーズに応えるべく、利便性・快適性・安全性にこだわり、農作業のイメージを変える新デザインを採用しております。

## 「夢九研」九州アグリサポートセンター（熊本県益城町）

### ■ 夢総研ブランチ 第1号 2月オープン



構造変化が進む国内農業市場の戦略拠点として、昨年10月、茨城県に「夢ある農業総合研究所（夢総研）」を設立いたしました。夢総研は、行政や研究機関、大学、企業、JA関係の皆様と連携を強化し、先端栽培技術とロボット技術やICTを活用した、スマート農業の研究・実証・普及を行う研究所です。

夢総研の取り組みを日本全国に展開するための「夢総研ブランチ」第1号として、本年2月にオープンいたしましたのが、九州全域を対象とした提案型展示研修施設、「夢九研」九州アグリサポートセンターです。野菜作機械の展示やセミナーの実施に加え、野菜作推進チームを配置し、九州に適合した栽培体系の実証・提案を行うことで、担い手の皆様にサポートしてまいります。

## 熊本地震復興応援

「平成28年熊本地震」において、熊本県と益城町に義援金を贈呈いたしました。

また、益城町にある井関熊本製造所のグラウンドを町の災害ボランティアセンターとして提供し、早期復興に向けて井関グループ挙げての応援に取り組んでおります。



# 四半期連結財務諸表

## 四半期連結貸借対照表

単位：百万円

科目	当第2四半期末 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>	
流動資産	100,327
現金及び預金	13,808
受取手形及び売掛金	34,604
商品及び製品	39,906
仕掛品	5,940
原材料及び貯蔵品	1,124
その他	5,010
貸倒引当金	△ 67
固定資産	109,657
有形固定資産	96,782
無形固定資産	1,102
投資その他の資産	11,772
資産合計	209,984
<b>負債の部</b>	
流動負債	94,183
支払手形及び買掛金	31,085
電子記録債務	11,863
短期借入金	27,555
1年内返済予定の長期借入金	9,358
その他	14,319
固定負債	50,159
長期借入金	30,610
その他	19,549
負債合計	144,342
<b>純資産の部</b>	
株主資本	49,538
資本金	23,344
資本剰余金	13,454
利益剰余金	13,729
自己株式	△ 989
その他の包括利益累計額	14,416
その他有価証券評価差額金	261
繰延ヘッジ損益	12
土地再評価差額金	12,686
為替換算調整勘定	492
退職給付に係る調整累計額	963
新株予約権	91
非支配株主持分	1,594
純資産合計	65,641
負債純資産合計	209,984

## 四半期連結損益計算書

単位：百万円

科目	当第2四半期 (平成28年1月 1日 ～平成28年6月30日)
売上高	81,047
売上原価	57,716
売上総利益	23,331
販売費及び一般管理費	21,580
営業利益	1,751
営業外収益	664
営業外費用	1,151
経常利益	1,264
特別利益	998
特別損失	1,299
税金等調整前四半期純利益	963
法人税等	426
四半期純利益	537
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△ 15
親会社株主に帰属する四半期純利益	553

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科目	当第2四半期 (平成28年1月 1日 ～平成28年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 886
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,019
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,785
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 113
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,767
現金及び現金同等物の期首残高	8,761
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,528

# 会社の概要 (平成28年6月30日現在)

## 会社概要

社名	井関農機株式会社
本社	愛媛県松山市馬木町700番地
本社事務所	東京都荒川区西日暮里5丁目3番14号
創立	大正15年8月
資本金	233億4,474万円
従業員数(連結)	6,016名
事業内容	当社はつぎの製品の製造および販売を主要な事業内容としております。

整地用機械	トラクタ、耕うん機、乗用管理機、芝刈機
栽培用機械	田植機、野菜移植機
収穫用機械	コンバイン、バインダ、ハーベスタ
調製用機械	初すり機、乾燥機、精米機、計量選別機、野菜収穫調製機
その他	作業機、補修用部品、農業用施設

## 役員

	氏名	役付
取締役	南 健 治	代表取締役 会長執行役員
	木下 榮 一郎	代表取締役 社長執行役員
	富安 司 郎	取締役 専務執行役員
	菊池 昭 夫	取締役 専務執行役員
	豊田 佳 之	取締役 専務執行役員
	新 真 司	取締役 執行役員
	金山 隆 文	取締役 執行役員
	山路 一 隆	取締役 執行役員
	神野 修 一	取締役 執行役員
	岩崎 淳	取締役
監査役	田中 省 二	取締役
	亀川 正 晴	常勤監査役
	木元 誠 剛	常勤監査役
	岡 厚 志	常勤監査役
	川野 芳 樹	常勤監査役
	平 真 美	監査役

## 主要な事業所

### ①当社

名 称	所 在 地
本社	愛媛県松山市
本社事務所	東京都荒川区
砥部事業所	愛媛県伊予郡
熊本事業所	熊本県上益城郡
つくばみらい事業所	茨城県つくばみらい市
茨城センター	茨城県稲敷郡
関西事業所(インプル)	滋賀県近江八幡市

### ②子会社

名 称	所 在 地
株式会社中セキ北海道	北海道岩見沢市
株式会社中セキ東北	宮城県岩沼市
株式会社中セキ関東	茨城県稲敷郡
群馬中セキ販売株式会社	群馬県前橋市
株式会社中セキ信越	新潟県新潟市
株式会社中セキ北陸	石川県金沢市
株式会社中セキ東海	愛知県安城市
三重中セキ販売株式会社	三重県津市
株式会社中セキ関西	兵庫県加古川市
株式会社中セキ中国	広島県東広島市
株式会社中セキ四国	愛媛県伊予市
株式会社中セキ九州	熊本県上益城郡
株式会社ISEKIアプリ	東京都荒川区
ISEKI France S.A.S.	フランスピュイドーム県オービエール市
株式会社井関松山製造所	愛媛県松山市
株式会社井関熊本製造所	熊本県上益城郡
株式会社井関新潟製造所	新潟県三条市
株式会社井関邦栄製造所	愛媛県松山市
PT. ISEKI INDONESIA	インドネシア 東ジャワ州 ルンバン市
株式会社井関松山ファクトリー	愛媛県松山市
株式会社井関重信製作所	愛媛県東温市
北日本床土株式会社	北海道上川郡
株式会社井関物流	愛媛県松山市
株式会社ISEKIトータルライフサービス	東京都荒川区

# 株式の状況 (平成28年6月30日現在)

■ 発行可能株式総数	696,037,000株
■ 発行済株式総数	229,849,936株 (自己株式3,968,386株を除く)
■ 単元株式数	1,000株
■ 株主数	24,364名
■ 大株主 (上位10名)	

大株主の氏名	所有株数 (千株)
株式会社みずほ銀行	10,708
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	10,374
農林中央金庫	8,687
三井住友信託銀行株式会社	8,000
株式会社伊予銀行	5,800
イセキ株式保有会	5,713
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	4,345
井関営業・販社グループ社員持株会	4,066
CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY	4,030
共栄火災海上保険株式会社	3,527

(注) 当社は、自己株式3,968千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。



**UD FONT**  
見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。



未来の  
ために、  
いま選ぼう。

井関グループは、

環境省による地球温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を  
促す国民運動である【COOL CHOICE】の取組みに賛同しています。

「賢い選択」の提案として「エコ商品」など  
環境に配慮した商品の開発普及を推進しています。

## 株主メモ

**事業年度** 毎年1月1日から12月31日まで

**定時株主総会** 毎年3月下旬

**基準日** 定時株主総会・期末配当：毎年12月31日

**株主名簿管理人** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

**特別口座の  
口座管理機関** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

**郵便物送付先  
(電話照会先)** 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の全国各  
支店で行っております。

- ・住所変更、単元未満株式の買取のお申し出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別  
口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



当社ホームページアドレス  
<http://www.iseki.co.jp/>